

あーち博物館のアート空間

トロツコ



アートが遊びを創る。
遊びからコミュニケーションが生まれる。

脇谷 紘（わきや・ひろし）
1944年、満州生まれ。版画家、舞台
芸術家。代表作に、「平成鳥獣戯画 屏
風絵」（身延山別院所蔵）など多数。
「のびやかスペースあーち」での空間
アートのプロジェクトは、「あーち」
創設の2005年度から開始し、今回で
8回目。社会福祉法人たんぽぽ、神戸
大学学芸員課程の学生との協働で「あ
ーち」の歴史に彩りを添えています。

脇谷紘 + 社会福祉法人たんぽぽ + 神戸大学発達科学部

あーち博物館とは

地域社会を根拠地として、地域社会に住む私たちが共有することのできる価値を見つけ、創造することを趣旨とする博物館です。2005年の「のびやかスペースあーち」開設当初から、毎年2~4回のペースで実施してきており、神戸大学発達科学部の学芸員課程の実習現場のひとつとしても位置づけられています。

日時：2014年9月27日（土）・9月30日（火）～2日（木） 10時30分～16時30分

場所：のびやかスペースあーち（神戸市灘区神ノ木通3-6-18：灘消防署の建物2F）

主催：神戸大学大学院人間発達環境学研究科ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

「のびやかスペースあーち」
は、神戸大学のサテライト施
設です。